

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
1	正会員	問題はなし
2	正会員	会費の改訂案には意義なし、その他の希望として学会の会計年度を一般的な会計年度（4月から翌年3月）に合わせてほしい（事務処理の煩雑さを避けたい）
3	正会員	良い案だと思います。
4	正会員	会費の値上げはできれば避けたいですが、この度の提案は良いと思います。
5	正会員	賛成です
6	正会員	賛成です。
7	正会員	年会費については増額せず収入の範囲内で活動するのが良いと思う。
8	シニア会員	現状でも行き届いたご配慮でこのままでもよろしいかと思いますが、最終的に議長のご判断にお任せします。
9	正会員	改定に賛成します
10	正会員	新規登録する学生会員の数と正会員の数に関する情報が無いので賛否判断できない。
11	正会員	過度な学生優遇は結局会員の負担を増やし、学生が正会員になった際に負担を押し付けることになりはしないだろうか？
12	シニア会員	学生会員が増える工夫が必要ですから今回の改正に賛成です。
13	正会員	学生支援の必要性は理解しますが、学生1,000円・正会員7,500円では中堅世代の負担感が大きいと感じます。学生1,500円・一般7,000円程度の方がバランスが取れて納得感があると思います。
14	正会員	500円刻みで他の学会より大変お安く設定されており助かります。
15	正会員	年度会費の改定に反対します。研究環境的に裕福ではない多数の一般会員を蔑ろにすると、櫛の歯が抜けるように一般会員が減少し、結局は若手を支える原資も縮小します。若手を優遇するのであれば、その方達が一般会員になるまで定着するような施策を対象にすべきであり、定着率についても調査をしていただきたいです。
16	正会員	分子生物学会には代議員や評議員の制度はありませんが、他学会では一般会員の年会費を改定する際、改正を提案する側である代議員や評議員の年会費を傾斜的に引き上げた例もあります。年齢による区分には賛否があるかと思いますが、例えば入会から10年あるいは20年程度までの会員は据え置きとし、それ以上の会員については1500～2000円程度値上げする、あるいは役員の会費をより大きく引き上げるといった方法も考えられます。こうした仕組みは、改正を求める側が自ら身を削る姿勢を示すことになり、また会員数を維持していく上でも意義があるのではないかと思います。
17	正会員	年度会費改定に賛同します
18	正会員	現在の6,500円から7,500円とするとあるが、臨時総会をするぐらいの手間を考えるなら、昨今の物価高騰を考えると一万円まで上げて良いと思う。
19	正会員	所期の案で結構かと存じます。
20	正会員	提案どおりの改定に異議ありません
21	正会員	学生会員の費用負担の軽減は良いことだと思う。一般会員への負担が増える一方なので、学会の中での支出を見直して、一般会員の費用負担の軽減も図ってほしい。
22	正会員	学生が学会に参加・発表しやすくなるのであれば、賛成です。
23	正会員	学生負担を減らすことに賛成します。
24	正会員	学生会員の費用を下げるのには賛成だが、賛助会員やシニア会員の会費も上げる方がよい（こちらの会員の増額は多くていいのでは？）
25	正会員	改定する必要はないのではないかと考えます。
26	正会員	賛成します。

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
27	正会員	現在の人口構成を考えると、今後正会員が減少しシニア会員は微増（維持）も考えられると思います。今でなくてもよいですが、学生会員の年会費を下げた分はシニア会員にも一部一緒に負担いただく仕組みでもよいように思います（将来シニア会員だけ上げると改定は難しいと思います）
28	正会員	申し訳ございませんが、私は今回の件には反対いたします。しかしながら、やむを得ないご判断である場合には、会費を引き下げた結果として若手研究者の参加者数が実際に増えるのか、必ず将来的に検証していただきたいと存じます。もし効果が認められない場合には、速やかに会費を元に戻すべきだと考えております。
29	正会員	会費の改定が仕方のないことと思いますが、紙媒体での会報の配布は資源と会費の無駄使いだと考えますので、今後電子版のみでの配布とするよう強く要望致します。
30	正会員	賛同します
31	正会員	現正会員数と現学生会員数を公表の上、改定後どのような収支が予想されるか公表されてから総会の議決をとるべきであると考えます。
32	正会員	正会員でもポストドクラスとPIクラスでは傾斜をつけてほしいです
33	正会員	正会員の年会費を値上げするのであれば、正会員の学会参加費を安くしてほしい
34	正会員	若手もちろん大事ですが、会員全体に利益があることを改めてご検討いただきたいと思います。
35	正会員	年会でいつも協賛していただいている企業や、その他のバイオ関連企業の皆さんにも、年度会費への学生支援を学会としてお願いしているのでしょうか？ 学者と社会が一体となって学生支援をする姿こそ、業界最大である本学会のなせる業だと思いますのでご検討いただけたらと思います。既存会員の年度会費だけを増額する現行案は、こうした試行錯誤の後に議論するならば賛成できます。
36	正会員	分子生物学会の会費は高くありません。ですので、学会運営のお金が足りないなら、それは会費を上げる正当な理由になると思いますので、正会員と次世代教育会員の会費値上げには賛成します。一方で、「次世代研究者の育成促進」という課題に対して、学生の会費減額は解決策に必ずしもならないかと思います。平均最低賃金に鑑みると、年間3000円（3時間ほどの低賃金アルバイトで賄える金額）という学生の会費が決して高いとは思いません。飲み会を1回我慢すれば払える金額です。分子生物学会に所属することに3000円の価値があれば、問題なく払える金額かと思います。学術学会を学生に安売りし、ただ甘やかすことは、育成にはなりません。反対します。「次世代研究者を育成する」という目的ならば、学生会費の減額ではなく、高校生や大学生が「分子生物学会へお金を払ってでも行きたい」と思える魅力的な企画を、若手の意見に耳を傾けつつ考えていくことの方が先だと思います。
37	正会員	学生会員の負担を減らすことには強く賛成しますが、その分の負担は総会参加権のある会員全員で分担すべきではないでしょうか。一律に増額するのではなく、会員種別によって増加額幅に差を設ければ良いとは思いますが。
38	正会員	若い人を応援したいので、負担はやむなしと思います
39	正会員	賛成
40	正会員	賛同します
41	正会員	賛成します。
42	正会員	賛成です。
43	正会員	十分高待遇なので改定には反対
44		賛成です
45	正会員	学生会員の費用負担軽減に賛成です

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
46	正会員	・学生の費用負担を軽減するという方向性には依存ありませんが、なぜこの金額設定になったのかが不明なので、根拠を示していただきたいです。なぜ学生は2000円ではなく1000円としたのでしょうか。そこまで下げる必要があるのでしょうか。また、なぜ正会員は7000円ではなく7500円なのでしょうか。「物価高などの影響で生活費の負担が大きくなっている」のは学生だけでなく正会員も同じです。「学会の会費収入総額が均衡を保てる範囲」とありますが、具体的な金額を示していただきたいです。 ・会費値上げにより退会する会員も出てくると思いますが、どれくらい退会すると想定されているのでしょうか。
47	正会員	正会員の年会費6500円がそもそも安かったので1000円UPは特に問題ない。ただ、学生会員の3000円は他の学会に比べても相当安い。若手研究者の減少は学生が学会費が払えないせいではない。昨今の学生バイトの高時給からして3000円は1～2時間の労働で稼げる金額。若手研究者の年収が一般企業の正規雇用と比べて著しく低く、かつ不安定であることが、学生が研究者を目指す最大の原因。シニア会員を安くするなら40代以下の次世代研究者の年会費を下げるべき。学生会員を1000円に下げても研究者を目指す学生が増えることはない。
48	正会員	しかたがないかと
49	正会員	今回の年度会費改定案に賛同します。
50	正会員	必要性がわからない。学生の3000円はすでに安い値段だと思うが、自分は大学院生のころから参加していたが、3000円で十分安く感じていた。1000円は確かに安い、そこまでする必要はあるか疑問。高校生の囲い込みをしたいのか？ そうであれば、高校生は1000円でも良いと思う。自分は博士取得したばかりでポスドクの身分であるゆえ、おわりの通り給与レベルが低いのに必要経費は増加するという状況であるから、年会の参加費が非常に高い中、負担増は非常に厳しい問題である。ラボの方針により参加が決まっているため致し方ないが、今後このようなことが続くのであれば、ラボを移った段階で分子生物学会の退会も考えている（年会参加費が高すぎることも含むため）。給与レベルが低いポスドクに厳しい条件を示すことのほうが、若手研究者の減少に繋がるのでは？ 研究を続けたいのに、給与レベルが低く現実的には研究から離れなければならないポスドクが多いのは周知の事実である。なのにその上ポスドクにも負担増というのは、ポスドクの離職を助長しかねない。若手研究者の減少はポスドクの減少に由来することを考慮するべき。ポスドクが離れない、かつ研究者の芽を増やす折衷案ができることを祈る。
51	正会員	年度会費の改定について議論する前に、まず他に経費が削減できないかを検討していただきたいです。例えば、もう少しペーパーレス化を検討できないでしょうか？ 郵送物が送られてきますが、これは必要なものでしょうか？ 学会参加はwebでしか登録できず、HP上で同じ情報が公開されているのに、郵送物の必要性を感じません。また、分子生物学会は数多ある学会の中でも有名で、認知度がある方かと思います。ポスターの印刷物を各機関へ郵送していることと思いますが、これも数を減らすことができると思います。この辺りの経費削減がどのくらい可能か、まずはご検討いただけるとありがたいです。
52	正会員	現在の改定案で異論ございません。
53	正会員	前倒しで数年分払った場合は、旧価格が適用されますか。
54	正会員	賛成
55	正会員	諸物価値上がりの折り、年度会費の値上げに賛成致します。
56	正会員	物価高など経済情勢や社会情勢の影響もあり、様々な学会で年会費が変更されています。本学会ももちろんそういった動きがでてくることは適切な学会運営のために必要なことと理解しております。
57	正会員	年度会費の改定案に賛成する

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
58	正会員	若手研究者の減少抑制が喫緊の課題であることは理解いたしますが、学生会員費の負担減少（年会費3000円→1000円）が効果があるようには感じられません。そもそも若手研究者の減少は学会会員になっていないからという理論は、根拠が乏しいのではないかと思います。今回の学生負担軽減策について反対はしませんが、同年会費を頂きつつ、お金をかけてより効果的に若手研究者を取り込む策を考え他方が良いのではないのでしょうか。
59	正会員	会費の改訂は致し方ありませんが、年会の際に、学生のお遊戯会のようなイベントを設置するのは厳に避けていただきたいと思います。このようなイベントの一端にお金割られていると感じるのは大変不愉快です。
60	正会員	学生の負担軽減に関しては賛成であるが、年会費・学会参加費が少々高いと感じる。
61	正会員	改定案に賛成いたします。
62	正会員	年会費が吊り上がっていくと、脱会する人も増えると思います。会を運営していくうえで良くない傾向にあると思います。
63	正会員	改定案に賛成します。
64	正会員	正会員（30代若手）として趣旨には賛同しますし、負担増もかまいません。ただ、こうした場合によりサポート的な役割を期待される「シニア会員」「賛助会員（一口）」に対して割当がないのは、あまり好印象ではありません。全体に占める割合から大勢に影響しないのかもしれませんが、趣旨の上で優先すべき立場として"順番"が違うのではないかと感じました。
65	正会員	近年（以前から？）の臨床医学系学会のような金額までには達しておらず、また多くの学生会員の入会・維持という面からも妥当な改定かと思います。
66	正会員	どこもかしこも値上げで、正会員でも苦しい人がいるのは事実です。シニア会員で残るほどの方には、今の中堅の人よりも貯蓄・収入がある人が多いのではないのでしょうか。
67	正会員	年会費が正会員にとってメリットがあるような改定になって欲しい。例えば、年会参加費の割引率を高くして、トータルで割安にする。そうすれば、会員になる人が増える
68	正会員	良いことだと思います。
69	正会員	年度会費の改定に賛成いたします
70	正会員	本年度の学会に参加予定で、参加費の生協などすでに大学の手続きが済んでおり、すでに立替分の代金が支払われています。これから変更となると、手続きが非常に煩雑であるため、場合によっては、大学から追加で支給ができない可能性があります。したがって、変更は来年からにさせていただけるとありがたいです。
71	正会員	世間でも若者救済の政策は多数考慮されつつあるが、中間層である氷河期世代やロスジェネ世代が冷遇されていることが懸念されています。 学会でも、もちろん大学生、大学院生を援助することは大切なことですが、研究者として実力以外のところで恵まれなかった（ポストを得ることができなかった、インパクトファクターの高い雑誌に載せることができなかった）が、まだ研究者を続けているポスドクなどの方々にも、単純に業績不足（IFの数値不足だからと）だからと決めつけて切り捨てずに、光を当てていただければ幸いです。
72	学生会員	ありがとうございます。
73	学生会員	学生会員の価格低下改定に賛成です
74	正会員	学生や大学院生が入りやすい学会になるよう、彼らの年会費は極力抑えるのがよいと思います。
75	正会員	年度会費の改定は良いと思うが、会員数の推移を公開して、なぜ年度会費の改定が必要なのか説明が必要だと思います。
76	正会員	学会費は、自腹であるため、値上げするのであれば、退会も検討します。
77	正会員	年度会費の改定案に賛成致します。

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
78	学生会員	学生会員への負担減は大いに賛成です、大変助かります
79	正会員	年会費の値上げ、学生会員の値下げはやむを得ないと感じています。ただ分子生物学会の年会の参加費が他の学会と比べて高額であり、期間も長いので、特に全期間参加するのが難しい場合割高感を否めません。単日参加費等の設定もご検討いただきたいと思います。
80	正会員	会費がやすいので1000円値上がるのは構わないが、それによって、新規の会員が増えるのかが疑問です。私も別の学会で自分の学生が無料で発表させていただいているが、いざ卒業してしまうと無料じゃなくなるので、会員にならない、発表をしないという卒業生がたくさんいます。間口を広げているように見せて、実は穴開きになっているのではないかと心配します。ですので、必ずしも年会費、大会参加費の学生のディスカウントがどの程度、新規会員の獲得の促進につながっているのかのデータをぜひ取り続けていただきたいと思います。基本的にはこの値段でこれだけ勉強できる学会はお得だという自己研鑽に見合うお金を払っているという感覚が大事なんだと思います。
81	正会員	経営が困難な現状は十分に理解できますし、ご苦労は心よりお察し申し上げます。しかし、ポスター発表の数も以前よりかなり減少している印象なのに、総会の会場サイズや規模は全盛期のままで変えておられないことや、企業の参画も少ないことなど、もう少し運営面での改善も必要かと大変失礼ながら思う部分もあります。少なくとも1990年頃までは、年会も大学キャンパスを借りて行っていたことを記憶します。また、年会の参加費は研究費で負担できるので、大幅な値上げもあり得ると思いますが、年会費は如何でしょうか？学生、院生もさることながら、若手・中堅の公私ともに大変な時期の研究者には負担が重い可能性もあり、慎重な議論が必要ではないかと勝手ながら考えます。失礼の段、お許しください。
82	正会員	若手の支援に賛成です
83	正会員	学生の加入を進め、負担を軽減する意味で、依存ありません。
84	正会員	賛成します
85	正会員	今般の社会情勢に鑑みやむを得ないと考えます
86	学生会員	学生会員の会費を安くしていただきたいと思います。
87	正会員	昨今、宿泊施設費、ポスター印刷代などの価格が高騰しており、学会に参加すること自体が厳しい世の中になってきました。学会に現地参加する意義も薄れてきている現状、せめて未来を担う学生会員の価格は据え置いてあげてほしいです。学生の時は旅費・学会費を研究室から出してもらえず参加を諦めざるを得ず、20年後の今になってようやく参加できるようになったので、年度会費をもしあげるのであれば慎重に考えていただきたいと思います。
88	正会員	諸学会の対応を見てもやむを得ないと思います。
89	正会員	賛同します
90	正会員	趣旨自体は賛同するし、値上げにも反対はしない（議決自体は代理人に一存する）。ただ、一つには値上げの根拠としても、現状での会員の人数の種別ごとの比率や推移を（決算資料からがんばれば推察は可能だが）重要案件だけに示していただければとも思う。そのことで問題意識の共有もできようかと思う。
91	正会員	よい改訂だと感じました。学生は宝ですし、正会員の値上げ分もそこまで気になりません。
92	正会員	改定に異論ありません。
93	正会員	若手研究者（特にポスドク）の身分にとっては、値上げはとても厳しいですが、学生さんのフォローになればという思いもあります。
94	次世代教育会員	学生の費用を費用を下げることは反対ではないが、下げ率をもう少し抑えてはどうか。予算がない中で高校生などを送り込んでいる次世代教育会員の負担増が気になるところである。
95	正会員	学会運営上 終始バランスの取れた適正な価格で
96	正会員	一律改定はキャリアや所属環境により負担が偏り、継続が難しくなる会員が出る懸念があります。現場の一研究者として私自身も不安を感じています。
97	正会員	学生に費用を求めることをそれほど悪にする必要もないと思う

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
98	正会員	賛成です。
99	学生会員	学生会員の費用負担軽減は、学生や研究室にとってありがたい措置というだけでなく、学会や総会参加のハードルを下げることにもつながると思います。
100	正会員	学生の負担を減らしたいのは理解できます。学生の年会費を減らし、正会員と次世代教育会員の年会費を上げるのならば、会員カテゴリに新たにポスドクを設け、ポスドクは年会費を据え置きにできないでしょうか。ポスドクは不安定な身分で給与も人によって差が激しく、人によっては年会費の改定がかなり厳しい人もいるのではないかと思います。 ここ数年SPRINGや大学独自の学生支援の制度は急激に増えてきましたが、それに比べてその後のポスドクの支援というのはほとんどないと思います。 次世代の育成を促進したいのであれば、学位取得後も安心して研究できるような環境づくりも大事かと思っています。
101	正会員	生化学会が学生会員の年会費を無料にしたため、分子生物学会も学生会員の年会費を無料にするのはよいかと思う。
102	正会員	賛同します。日本癌学会出席のため臨時総会に欠席します。
103	正会員	基本的には賛成です。
104		全員の費用負担を減らして欲しい
105	正会員	研究費が増額されていないのに会費をあげると会員は減ることは間違いないと思います
106	学生会員	学生会員の年度会費は据え置きでいいと思います
107	正会員	私は、学生会員の年会費について、減額することに賛成です。 しかしながら、初年度から一律1,000円とすることを提案いたします。 現在の改定案では、学生会員の年会費を「初年度0円、2年目から1,000円」としていますが、この設定には実用性の観点から疑問があります。最も重要な問題は、初年度0円の対象となる学生の学年が明確に定義されていないことです。 もしこの制度の主な対象が学部4年生や修士2年生であった場合、これらの学生は卒業とともに就職する可能性が高く、実質的に2年目以降の年会費を支払う機会がないことになります。つまり、初年度0円という優遇措置を設けても、その後の継続的な会員関係につながらない可能性が高いと思います。 このような状況を考慮すると、制度を複雑にしてまで初年度0円とする必要性は低いと考えます。むしろ、学生会員についても初年度から1,000円の年会費を設定することで、制度の簡素化を図ると同時に、学会に対する帰属意識を早期から醸成することができると思います。また、最初から適度な負担を求めることにより、学会活動への真摯な参加姿勢を促すことも期待できます。 以上の理由から、学生会員の年会費は初年度から一律1,000円とすることが適切であると提案いたします。 もしも、初年度0円にするならば、対象を「学部1-3年生、修士1年生限定」とすべきだと思います。
108	正会員	今回の改定案に賛成です。議長に委任いたしますのでよろしくお願いします。
109	正会員	賛成します
110	正会員	学生会費を抑えることは大変有意義です。いずれは無料にすることが望ましいと考えます。そのくらいの負担は正会員が負うべきだと思います。
111	正会員	学生会員の費用負担の軽減に賛同します。
112	正会員	会費改訂とともに、コスト削減も検討して欲しいです。郵便物はすべて廃止など。
113	正会員	会員への学会としての価値提供の質を維持向上のためにやむを得ないと思います。
114	正会員	会の運営と維持のためには仕方ない措置だと思っています。

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
115	正会員	学生会員の年会費の減額が分子生物学の研究者育成につながるとは思えないため（もっと根本的な原因がある）、別の施策を考えていただきたく思います。
116	正会員	若手の研究者育成のため、年度会費の改定に賛成します。
117	シニア会員	改定案を支持
118	正会員	学生の年会費を抑制するよりも、参加費を抑制した方が良いと思います
119	正会員	本議題である、学生の負担軽減に賛同いたします。私自身、学生時代の金銭負担や研究費の不足により不満を持ち現在会社勤めである経緯もある。この改定によって学会に参加しやすくなり、学ぶ意欲のある学生にその機会を与える一助になると考えている。
120	正会員	入会金をゼロにして、学生会員は全員1000円にするのが分かりやすくてよい（事務処理の負担も少ない）。入会金は、一般会員の新規入会者にハードルになるので撤廃する方がよい。
121	正会員	8/21のメールを読みました。私としては学生時代に発表できる場としてこの学会の年会はとても有意義だと思いますので、学生会員の負担を減らし、少しでも多くの学生が学会員になれるようにするのはとても良いと思います。そのための正会員と次世代教育会員の負担増なのであれば、良しとします。ただ、正会員の会費が上がると、今度は卒業後も引き続き学会に残る会員が減ってしまうことも考えられるので、そこはこれから検討していく必要があるのかと思います。
122	正会員	若手支援は理解します。同時に分子生物学会の良いところは年会費が良心的だったことがあり、値上げ幅が大きくないと助かります。また、学会の年会費と懇親会費について、研究費から支払いができることが一般化できないでしょうか。
123	正会員	「どういう状況だと学会会員になるのか、なりたくなるのか」を学生の皆さんに聞いて（アンケートして）みては如何でしょうか？ただ、学会員以外に聞く方法を考えないといけません。
124	正会員	学生会員の年会費を下げる必要があるとしても、現状の1/3(1000円)というのはいくらなんでも下げすぎではないかと思います。
125	正会員	物価も上がっているし、やむを得ないかと思います。
126	正会員	このたびの年度会費改定案につきまして、極めて意義深い取り組みであると深く感銘を受けました。心より賛同いたします。
127	正会員	やむを得ないと思います
128	正会員	致し方ないかなと思います。
129	正会員	私自身は40台後半ですが、我々の世代はこういった改訂の恩恵を受けることなく負担だけを常に要求されている感じがいたします。世代間の不公平というのはどの世代から見ても多少はあるとは思いますが、我々現役世代にも頑張りがいがある制度にしていってほしいと思います。
130	正会員	賛成します
131	正会員	生化学会のように学生会員は無料にすべき
132	正会員	年会費の改定そのものではありませんが、現状で学会が多すぎることを懸念しています。生化学会との統合がよく議論されていますが、会員の多くが両学会に入っていることを考えると、統合すれば個人会員からみれば2つの学会に支払っていた年会費が1つになることから、合計金額より少ない額に収まればいずれかの学会の年会費よりも高くなっても納得できるものと考えます。これまでもBMBなど開催しており、統合しても違和感は感じません。大会も一つになれば出張旅費を節約でき（近年大学の予算が極端に縮小されており、学会出張も厳しい状態です）、メリットがあります。場合によっては、他の生命科学系の学会もこの際統合（吸収）してもよいのかもしれませんが。おそらく、統合に際して問題となるのは両学会が発行する英文、和文の学会誌をどうするか、という点かと思われますが、当面は全て存続でよろしいかと思います。将来的に時間をかけて学会誌統合の道を探ってもよいのではないのでしょうか。
133	正会員	賛成です。
134	正会員	正会員の会費は据置きでよいのではないのでしょうか

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
135	正会員	繰越金がかかなりあるのに、正会員の会費を値上げしないといけないのでしょうか？値上げしなくて良い努力をどれだけされたのでしょうか？
136	正会員	学生への負担減という大筋は大いに賛成するが、執行部で、年会費増額を抑制する為に、どれくらいシビアに検討を重ねたのか、ちょっと見えずらい。というのも、今回の改定について、なぜ、通常の総会を経て来年度から改定ではダメで、臨時総会開催の為に郵送費など余計な支出をしながらも今年度改定を強行する必要があるのか、まったくわからず、その意味で、支出を抑えることへの取り組みや長期的な視点での計画的な予算作成手順への不信感を感じてしまう。一般の会員に不利益になることなので、幅広い影響を謙虚に拾い集め、複数人による幅広い議論を重ねられたはずだと思うが、どこまで議論を尽くしての、どのような数字に基づいた、無理を重ねてもしなければならない今年度改定か、その姿勢や内容が今のところ、費用負担者へ十分に伝わっていないと思う。
137	正会員	年会費の改定には反対。あるいは、年会費の書類の郵送など経費の削減はできないのか？と思う。
138	学生会員	i agree with the new initiative recommended regarding the annual membership fees.
139	正会員	賛成です。
140	正会員	度重なる研究費の減額により、一般会員も会費を捻出することが困難になっている。学生会員の会費を減額して会員を増やす効果が一定数みられたところで、一般会員（任期付きの安月給ポストでも一般会員）になったら、今の状況（高額な会費）では、会員として定着してもらえないのではないのでしょうか。
141	正会員	頂きましたメールには改定した場合に予測される学生会員数の変動見込み及びその根拠と具体的な会員数目標値の展望について情報が無いため、改定に賛同しづらいです。本件についてお考え頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。
142	正会員	当日参加できませんが、改定については賛成です
143	正会員	年度会費の減額（3千円を千円に）という手段で若手研究者の減少をどの程度食い止められるのか興味があります。簡単ではありませんが、3年後程度を目安にその成果を検証していただければと思います。
144	学生会員	年度会費が下がればありがたい。
145	正会員	本学会に限ったことではないが、学生から会費が負担という声が聞かれるのが気になるころではある。
146	正会員	学生会員自体の負担軽減を目的とした会費改定について反対はしないが、正会員である自身も年会費や参加に伴う宿泊費などの負担が大きく参加学会を減らざるを得ない状態である。 年會に参加できない場合も、会員を続けるメリットが欲しい。 発表者の許諾が取れた発表に関するオンデマンド配信など(癌学会のような)はできないか？ 学生会員を増やすだけでは継続的な会員数増加にはつながらないような気がする。(正会員になると共に退会してしまうなど)
147	正会員	偏り過ぎず、皆に対して適正な価格に設定していただければと思います。
148	正会員	会費の改定は良いが、学生会員の少額の会費の改定が研究者と日本の研究力の向上につながるかが不明。
149	正会員	賛成です。
150	正会員	正会員の会費については、職位による区分を設けていただきたいと思います。 現在、助教やポストと、教授や学部長クラスが同じ年会費となっておりますが、これは若手研究者の育成という観点から適切ではないように思います。
151	正会員	若者への支援となる重要なご提案をありがとうございます。

NO.	会員種別（任意）	年会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
152	正会員	年会費改定に反対です。決めている人たち（理事とか）は研究費が多い人ばかりですよ。理屈は分かるけど、反対です。
153	正会員	一律的な学生会員への負担軽減が、本会の将来に本当に必要なことでしょうか？現状の負担のまま、優秀な学生に対する新たな研究費補助や発表の助成など、競争的手法もご検討ください。
154	正会員	時代の流れに合わせて、活動内容縮小を検討する時期ではないですか。
155	正会員	学生会員の年会費を減らすことには賛成です。ただ、会費の全体の総額を維持することを考えるのではなく、減らしてなるべくコンパクトな経費ですむ学会にして欲しい。
156	正会員	やむを得ないと思います
157	正会員	趣旨はよく分かりますので反対はしませんが、1000円にしたら本当に学生が会員になろうと思うのか疑問を感じるのと、そもそもどういう層の人を会員にしたいのか（MC学生の発表は増えるかもしれないが研究に興味がある人ばかりとは限らない。むしろそうでないM2が1000円だけ払って会員になって発表し、そのまま翌年は退会するような事例が増えないか。そういう会員を増やすことが本当に学会を活性化することになるのか）という点を危惧します。そんなこと言い出したらそれはどこの学会でも同じなのかもしれませんが、大人たちが余分に払ってまでそれをサポートする必要があるのでしょうか。
158	正会員	賛成します。
159	シニア会員	私がシニア会員であるという理解で、賛成します。このサイトで次世代教育会員等の説明が見つからなかったのも、改善すると良いと思います。
160	正会員	学生の費用負担が減るのは良いと思います。
161	正会員	シニア会員の会費が据え置きというのはおかしい。現役世代に負担が集中する我が国の縮図ではないだろうか？現役世代の将来よりも多くの年金を受け取れるシニア世代の負担をもっと増やすべきでは？
162	学生会員	学生の年会費を研究室の運営費で支払っているのか、学生個人で支払っているのか、その割合とかが分かれば良いと思った。前者が多いなら年会費の改定にあまり意味はないように思うが、後者が多いなら学生にとってはありがたい。
163	正会員	学生会員を増やすことは良いが、正会員などの負担を増やすことは会員の減少をもたらす可能性はないのか。他の学会も会費の値上げが続いており、本学会のような汎用性の高い学会は経費削減の対象になると思う。本学会のような大規模の学会は、他の学会のように安易に値上げすることはせず、他の方法で収益を上げることを考えて頂きたい。
164	正会員	今回の会費値上げはmodestなものであり執行部が会員の負担を最低限にする努力を払っていただいたことに感謝します
165		主旨に賛同いたします。
166	正会員	年会費改定について異論ありません
167	正会員	改訂そのものや若手を支援したいと言う考え自体には異論はありません。ただ、若手支援の方策が年会費を安くするで良いのか？ってイメージはあります。そもそもの学生数減少率に対して、分子生物学会若手会員の数値は減っているのか？また、年会費の改訂で学生会員が増える見込みがあるのか？が分かったら納得しやすいです。例えば、海外学会参加や分生年会での発表に対する支援をより充実させることよりもプラス面が大きいのでしょうか？
168	正会員	改訂案に賛同いたします。
169	正会員	値上げする場合は、値上げ幅は最小限でお願い致します。
170	正会員	年会運営も年々厳しくなっており、現状維持でかまわないと思われる

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
171	正会員	学生数の多い教員にはメリットはあるが、少ない教員には負担増となる恐れがあると思います。少し（例えば2000円でも）集めた方がいいと思います。 このままでは、学生に帰属意識も無くなると思います。
172	正会員	改訂に同意します
173	正会員	若い世代の負担を減らすために、大人が代わりに負担するという考え方自体には賛成するが、そもそも少子高齢化が進行して新規入会者数が自然減となるのが自明な中で、複数の学会が人員を取り合う構図そのものが学会運営の問題と、若い世代の負担増になっているのではないだろうか。つまりそろそろ、日本のアカデミアを挙げて学会自体の数と、各種大会の開催数を厳選するための統廃合をすすめるべき時期ではないだろうか。
174	正会員	改定には反対です。すでに年会の参加費も学生分を負担する形で、年々増え続けている状況で、毎年の会費も増えるのは承服できません。
175	正会員	若手支援という考えには大いに賛成ですが 中年層が高齢者と若者を支えるという悪魔的な風習には賛成しかねます。 学生会員の負担を減らすためであれば、何も費用負担の軽減に貢献するのは正会員と次世代教育会員に限定する必要はないのではないのでしょうか。 本当に若手のためを思うのであれば、シニア会員や名誉会員の先生方も含め、全体として立ち上がって若手のバックアップをしていくべきではないのでしょうか？ そこでご提案です。 改定案の文言を変えずに、目的を達成するために、以下の二点を実現できないのでしょうか。 ・(資産を蓄えていらっしゃるであろう)名誉会員の先生方の寄付を募る。 ・シニア会員の年齢の引き上げ この二点が実現できれば、学生会員の支援が十分に達成できると思われます。 また、正会員の年齢幅を上げることで、会費収入の増大にもつながり、今よりもっと日本分子生物学会が活発になることが期待できます。
176	正会員	正規職員として採用されていない立場の研究者にとって、正会員の値上げは厳しい状況に追い込まれます。
177	正会員	基本的に改定に賛成です。
178	正会員	学生会員の負担はゼロが良いと思います
179	正会員	特に問題ないと思います。
180	正会員	学生会員の費用負担を軽減することに賛成です
181	正会員	妥当と思う。
182	正会員	単純に学生会員の年会費を下げるだけで期待するような効果が得られるのでしょうか？
183	正会員	(近年の物価高などを考慮すると年度会費の値上げは致し方ないとも考えられますが、) 個人的な希望としては、年度会費は値上げしないで頂くと有り難いです。
184	正会員	理解します
185	正会員	しばらく参加できておらず、年会費が上がるなら退会します。
186	正会員	改定は致し方ないと思います。
187	正会員	趣旨に賛同します。
188	正会員	学会の判断に委ねます。
189	正会員	賛成します。むしろ、正会員の会費をあと1000円上げてもいいくらいかもしれません。（現在の学会の予算状況によります。）
190	正会員	良い改訂だと思います。

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
191	正会員	これまで通りで改定はしなくてもよいのではないのでしょうか。
192	正会員	次世代の育成という点では理解できますが、間の世代にとってはこの変更は学会の都合に振り回されているだけではないのでしょうか（1000円くらいと思われるかもしれませんが）。学会内の予算のあり方もきちんと精査すべきかと思います。
193	正会員	年度会費の改定には反対です。若手研究者の減少は、大学等での研究ポストの問題であって、学会の年会費の問題ではないです。3000円が1000円になったら入会者が増えると本当に思っているのでしょうか？会費を上げるための方便に感じます。
194	正会員	学位取得後数年間の正会員価格の割引なら賛同できます。そのために正会員の価格が上がるなら致し方ないと思います。 一方で、学生の価格を下げて、正会員の価格を上げると今後、卒業して正会員となった際に、差額が開くため、退会する者が増える恐れがあります。 故に、安直な学生会員費の値下げと正会員費の値上げには賛同致しかねます。
195	正会員	賛成いたします
196	次世代教育会員	賛成します。
197	正会員	値上げの根拠を数値的に明示して欲しい。つまり何名の学生会員費を、何名の正会員で補填するので、現行の年会費を値上げする必要があるという根拠を示すのが筋なのは？ 今のままだと、値上げの口実に「若手育成＝学生」が利用されているように感じる。
198	正会員	年会費を自分で負担している人と研究室から出してもらっている人の差別化をするべき
199	正会員	研究費が低下している中で、複数の学会に参加しているため、年会費が高くなると支払いが厳しくなる。
200	正会員	学生会員年会費3000円は他の学会と比較しても十分安い方だと思いますが、年会費の変更で若手会員の維持や新入会者が増える見込みは十分あるのでしょうか？
201	正会員	致し方ないことと思っています。
202	学生会員	改定案に賛成いたします。
203	正会員	学生会員が何名いて正会員および次世代教育会員が何名なので追加1000円が必要といった会計的なものを報告して欲しい。
204	正会員	メンバーが多いので安くして欲しいです
205	正会員	改定に賛成です。
206	正会員	改定案は妥当かと思います。
207	正会員	後日、学会誌などで、年度会費の改定の経緯や、これまでの会費との差額の用途について説明があれば良いと思います。
208	正会員	賛成です。
209	正会員	学会予算案との兼ね合いかと思います。活動が活発ではないものの一応入っている方々がどれくらいいらっしゃるのかなどアンケートを取られてみてはいかがでしょうか。
210	正会員	事務が間接経費をほとんどとってしまう機関では年会費が上がるのは少しいつらいです。
211	学生会員	学生会員のの年会費を上げないようお願い申し上げます。
212	正会員	物価高の影響は学生に関わらずあらゆる会員に影響している。学生にとってその影響が大きいのは賛成だが、薄給なポストも大きな影響を被っている。ポストのような可視化の難しい層への配慮も求めたい。
213	学生会員	支出が多くなったために増額するのであれば、それまでとどのように変わったのか（単価が上がったのか、個数が増えたのか、新たな支出項目が増えたのか等）簡単にご説明いただけると嬉しいです。

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
214	正会員	学生等若い人の活動を支援するという意味で、ほかの学会でも同様の措置が進んでいるため、本学会でもよいのでは
215	学生会員	学生を値下げする必要はないと思う
216	正会員	全て賛成します
217	シニア会員	学生の活動の支援のため、改定に賛成します。
218	正会員	どれくらいの改定額を予定されているのか、事前に提示されていると、委任することもできるのですが…最近ではあまり年会にも参加できていないので、そろそろ退会も視野に入れております。
219	正会員	年度会費改定には反対です。
220	正会員	学生が科学的な議論に積極的に参加できるような学会にしていってください
221		特に異議ございません
222	正会員	学生会員がそうして欲しいと言うなら良いですが、良かれと思ってやる様なら無駄だと思います
223	正会員	会費が3000円から1000円になることが学生をどのくらい惹きつけるかという点には懐疑的です。また、その路線では、次はただにするしか手がありません。それよりは会員であることに対してプライドを持つという意識の涵養が効果的なのでは。大人の会員がプライドを持つということなのかもしれません。
224	正会員	先ほどは間違えて送ってしまいました。議決権については議長に委任をいたします。そのため、上記「出荷回答」につきましては「欠席」といたしました。ただ、オンラインでの総会には参加をしたいのですが、URL等はお送りいただけますでしょうか。
225	正会員	学会運営お疲れ様です。この度の年度会費の改定について、賛成です。
226	正会員	改定予定額の上げ幅が大き過ぎるのではないかと。他学会と比べ安価に設定された年会費が本学会の魅力でもあったのに。今回の値上げで正会員の退会が誘発されると元も子もない。
227	正会員	良い改訂だと思います。
228	正会員	学会の年会費としてはリーズナブルでいいと感じています 研究は費用がかかります 学会参加にも費用がかかります 労力もかかります 年会費が低価格なのが 本学会の沢山ある良さの一つではないでしょうか
229	正会員	会費改定はやむをえないであろう。臨床系学会や神経科学系の学会に比べれば良心的な価格設定である。
230	シニア会員	改定案を支持
231	正会員	会費値上げに反対です。
232	正会員	年会費の学生負担軽減には賛成だが、教員の給与は上がらず、物価高騰で教員の生活も苦しい。理系離れ、少子化の影響で学生の母数が減少しており、学生の年会費は国が負担あるいは補助すべきである。
233	正会員	約20年変わっていないので、正会員の1000円の値上げは致し方ないでしょうね。一方で研究費が全く増えていないのはどうしたものかと、
234	正会員	分子生物学会は預貯金など多額の資産があり、現状でも年会費は集めすぎ、高額過ぎと思います。事業規模に合わせて、年会費はもっと安くするのが適正と考えます。また今後は人口減に伴って会員数が減少することから、組織としてあらかじめスリム化を進めるのが良いと思います。

NO.	会員種別（任意）	年度会費の改定についてご意見がある方は以下にご入力ください。（任意）
235	正会員	学生の負担軽減という目的については一応理解はします。しかし、学生の多くは、卒業後は退会してしまいます。長く一般会員を続けている研究者は十分な収入がある人ばかりではなく、技術補佐員的な職で時々学会に参加したりしている人も多いです。そういう立場の人間にとっては、負担が重くなるばかりです。そういう人たちが退会することになってしまえば、会員数は減るだけではないでしょうか？私は、複数の学会に入っていますが減らそうかと考えることもあります。 また、年会参加費の方ですが、学生の参加費は教員の研究費から払われていることが多いのではないのでしょうか？その場合、学生の負担軽減とはなっておらず、あまり意味がないように思います。一度このあたりの調査をしてみてもいいのではないでしょうか。
236	正会員	この度の提案に賛成します。
237	学生会員	年度会費の改定が決まった場合、「第48回日本分子生物学会年会」の参加登録費も変更するのでしょうか。私は可能であれば変更していただきたいと存じます。参加費入金期限が10月2日(木)までなのでご回答の程、何卒よろしくお願い致します。
238	正会員	学生会員に対するサポートに特に異議はありませんが、今度はポスドクや任期付教員等の若手研究者にしわ寄せが来るのではないのでしょうか？
239	正会員	今回の値上げでも、他の学会に比べればまだ安いので、問題ないと思います。
240	正会員	1000円取るくらいならいっそのこと学生会員は無料でよいのではないかと思います
241	学生会員	今回の改定は素晴らしいと思う。さらに、シニア会員も値上げしてもいいのではないか。
242	正会員	現状維持を希望